

平成29年度土壤中の放射性物質の測定結果について

【土壤中の放射性物質の測定結果】

平成30年2月15日及び16日に市内6か所の公共施設の土壤を採取し、土壤中の放射性物質の検査を行いました。分析項目は放射性ヨウ素131、放射性セシウム（放射性セシウム134及び放射性セシウム137の合計）とし、測定しました。土壤の放射性物質濃度については基準値がありませんが、参考として水田の放射性セシウム濃度の基準値5000（Bq/kg）、肥料・土壤改良資材・培土中の放射性セシウム濃度の基準値400（Bq/kg）等と比較しても超過はありません。

【測定結果】

測定結果は、次のとおりです。

採取地点名 項目	土壤中の放射性物質濃度（Bq/kg）			
	ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137	セシウム合算量
大谷地内 (農林公園)	不検出	不検出	31	31
殿山町地内 (殿山南公園)	不検出	不検出	43	43
小松原町地内 (小松原公園)	不検出	不検出	不検出	不検出
若松町地内 (五領沼公園)	不検出	不検出	135	135
新郷地内 (新郷子供広場)	不検出	不検出	21	21
元宿地内 (稻荷林公園)	不検出	不検出	33	33

(注) 不検出とは、検出限界値（測定において検出できる最小値）以下であることを示し、今回の調査では、放射性ヨウ素は20（Bq/kg）、放射性セシウム134及び137は10（Bq/kg）を検出下限値としています。

(注) 土壤の放射性物質濃度は乾重量あたりに換算したものである。

【参考資料】

埼玉県が実施した「土壤・底質中の放射性物質測定結果」

(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/dojyo-mp-sokuteikekka.html>)

(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/dojyo-sokuteikekka.html>)